

「未来の京都創造研究事業」 成果報告会・交流会

大学の若手研究者と京都市の担当部署が協力し、より実践的に政策に反映するための調査・研究を行うとともに、若手研究者の発掘・育成とネットワーク形成を目指し、今年度から京都市と公益財団法人大学コンソーシアム京都が「未来の京都創造研究事業」を開始しました。

この度、今年度実施した4つの調査・研究成果を広くPRするとともに、大学や研究室の枠を越えた研究者同士の交流や研究者と市民、行政職員等との交流を図るため、標記の会を下記のとおり開催いたしますので、奮ってご参加ください。



- 1 日 時：平成24年3月22日（木）18時～21時
- 2 場 所：キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室（成果報告会）
（京都駅から徒歩5分） 5階第3・4演習室（交流会）
- 3 内 容：
（1）成果報告会（1件当たり約20分）

調査・研究代表者	調査・研究テーマ
齋藤 真緒 (立命館大学産業社会学部・准教授)	家族介護者の仕事と介護が折り合う環境(ワーク・ケア・ライフ・バランス)の実現に向けたニーズ分析と支援策の課題
高島 知佐子 (京都外国語大学外国語学部・講師)	伝統芸能における市民参加型の活動に関する研究
波多野 佑美 (京都大学大学院農学研究科・修士課程)	京都市における食品リサイクルの経済・環境評価
水上 象吾 (佛教大学社会学部・講師)	路地の鉢植えのあふれだしによる市民の育む緑 ～緑視率と地域コミュニティ向上の検証～

他人事ではありませんよ。
「うちもいずれ」と考える機会に。

若い時に触れることが大切！
伝統文化の息づく、活気あるまちへ

廃棄物産業連関表を用いた分析

多いようで少ない京都のまちの緑。
あなたの鉢植えの「緑」が
もたらす効果とは？

（2）交流会

研究者と市民、行政職員等との交流を深める機会として、参加者同士での意見交換会を行います。

- 4 参加方法：どなたでも無料で参加できます。特に事前申込などは必要ありません。
- 5 問 合 先：大学コンソーシアム京都 高等教育研究推進事業部 水田（みずた）、鳴海（なるみ）
電話：075-708-5803 E-mail：mirainokyoto@consortium.or.jp

詳しくは
大学コンソーシアム京都の
ホームページをご覧ください